

## 謙虚に「声を活かして」(学校評価より)

本校は、幸せになるために生まれてきた全ての生徒たちのために、「一人一人の生徒を大事にする学校をつくる（どの学校よりも生徒を大事にする学校をつくる）」といった高い志をもって、教育活動を進めております。「生徒を大事にする」という具体的な場面を、授業や生徒たちと向き合う時間（相談する・寄り添う時間など）を核として捉えてきました。生徒たち、保護者のみなさまの声も謙虚に受け止めながら、より良い学校生活を提供するために、学校評価のアンケート調査（全17項目）を行いました。主な結果は以下のようになりました。

### 「前期学校評価アンケート（11月実施）」

1:「とても当てはまる」 2:「当てはまる」 3:「当てはまらない」 4:「まったく当てはまらない」

- ◆「先生は授業で間違えたところや理解していないことについて、丁寧に教えてくれる。」

生徒	1 : 59.8%	2 : 38.3%	3 : 1.1%	4 : 0.8%
保護者	1 : 14.8%	2 : 62.1%	3 : 20.2%	4 : 3.0%

- ◆「先生はあなたが努力したことや良いところを認め、正しく評価してくれる。」

生徒	1 : 50.8%	2 : 46.9%	3 : 1.5%	4 : 0.8%
保護者	1 : 22.3%	2 : 70.8%	3 : 5.9%	4 : 1.0%

- ◆「私の（子どもの）学級は一人一人の良さが認められ、居心地がよい学級である。」

生徒	1 : 45.0%	2 : 47.3%	3 : 7.3%	4 : 0.4%
保護者	1 : 21.7%	2 : 66.0%	3 : 10.3%	4 : 2.0%

- ◆「私は（子どもは）希望や期待感をもって登校している。（学校に来ることには意義があると感じている。）」

生徒	1 : 32.8%	2 : 53.7%	3 : 9.3%	4 : 4.2%
保護者	1 : 19.3%	2 : 62.9%	3 : 12.9%	4 : 5.0%

- ◆「先生は日頃から声をかけてくれたり、相談にのってくれたりしている。」

生徒	1 : 47.5%	2 : 49.0%	3 : 2.7%	4 : 0.8%
保護者	1 : 22.2%	2 : 73.9%	3 : 9.4%	4 : 1.0%

理想の学校像にたどり着くまで、まだまだ道半ばです。生徒たち、保護者のみなさまの声がもっともっと肯定的になるように、今後さらに生徒を大事にする具体策について追求してまいります。引き続き温かい励ましをいただきますようお願いいたします。（前期学校評価の詳細は、本校ホームページに掲載しています。）

# 「私だけの学び」を全校生に向けて

## 【11月28日（金）「3年 総合的な学習 全校発表会」】

「総合的な学習の時間」の集大成として、3年生は一人一人が自ら課題を見つけ、解決策の立案や提案に結びつける学習に取り組んできました。11月18日（火）に保護者参観のもと、3年生全員が発表を行い、今回の18名が選抜されました。村山市の未来予想や地域の活性化、健康問題、異文化理解、学習環境や教師不足の解消など、幅広いテーマについて見事な発表を行いました。これまで情報を収集し、分析・探究した学びの成果が十分に表現されていました。発表を聞いた1・2年生からは「さすが3年生の発表です!」といった賞賛の声がたくさんあがっていました。本校はこれからも、教科書のない「総合的な学習の時間」を活用して、生徒たちが変化の激しい社会で主体的に生き抜いていくための「問題解決能力」を育ててまいります。



# 感謝の心をエールに込めて

## 「あこがれの先輩たち」夢と希望を掴み取って!

## 【12月18日（木）「入試激励会」】



「フレー・フレー3年生! 今だ燃えろ楯中!」響き渡る力強い応援の声。志を胸に秘めた3年生の真っ直ぐな眼差し。新生徒会が主催した入試激励会が行われ、1・2年生からの力強い応援が先輩たちにしっかり届きました。会の中では「これできっと大丈夫! 入試対策セミナー」も実施され、心と体を整えるための情報が各専門委員長から次々に提供されました。さらに、1・2年生が心を込めてつくった「激励メッセージ入りの日めくりカレンダー」が各学級に贈呈されました。まさに楯中が「ワンチーム」となった空間、そして、感謝と勇気が共鳴した豊かな時間となりました。3年生のみなさん、あの温かいエールを胸に、精一杯、自分を信じて歩いて下さい。「ゴールは近づいてこない。近づいていくのだ!」3年生のひたむきな姿を、私達はこれからも全力で応援し続けます。





# 「家庭と学校が一緒になって危機管理を ～「ソーシャルメディア」の利用について～」

スマートフォンなどの急速な普及に伴い、中学生のインターネット利用時間は増加の一途をたどっています。便利な反面、世界中の誰とでもつながることができるために、悪意を持つ人との接触によるリスクが問題視されています。危機管理の視点で、以前から北村山地区の中学校長会でも実態を把握し、指導に活かす取り組みを行ってきました。以下のような実態が見えています。

(注：今年度の数値ではありません。課題は年々深刻化しています。)

## 1 北村山地区中学生の現状 (学校で活用しているタブレットを除く)

- (1) インターネットにつながる何らかのICT機器を自宅で活用している割合は、9割を超えている。
- (2) フィルタリングを確実にやっているという割合は、5割に満たない。
- (3) 会ったことがない人と情報交換をしたことがある割合は、2割程度いる。

## 2 問題点やトラブルなどの例

- (1) スマホ利用で「通信型ゲーム」「SNS 通信」「YouTube」などに依存し、生活リズムが崩れ、学力の低下につながっているケースが多い。
- (2) ネットモラルについては授業などで指導を行っているが、誹謗中傷の書き込み、画像や動画など個人情報に掲載される事案が発生している。
- (3) 学校だけでは、上記のことを十分守り切ることができない。外部機関(警察)に相談するケースもみられる。
- (4) 出会い系やその他のサイトを利用し、事故や問題行動に巻き込まれるケースも見られる(登録料金の発生やゲームの課金なども含めて)。

こういったことが「楯中生には絶対はない」とは言い切れません。生徒一人一人が危険を回避し、適切に利用して、より豊かな生活と健全な成長につながるようにしていかなければなりません。私たち大人には、「子どものネット利用を見守る」責任があります。ネットや携帯電話などを賢く使いこなす人間に成長するよう、温かく見守り続ける責任があります。機器を与えたならば、大人側がネット社会の現状について学び、知識を高め、適切にサポート・指導できるよう努めることが必要です。楯中生の健全な成長のために、ご家庭でもう一度、お子さんと一緒に考えていただければと思います。私たちも指導を継続していきます。

◆「青少年インターネット環境整備法」では、保護者が子どものネット利用の状況を適切に把握し、フィルタリングを確実に行うことが求められています。山形県「青少年健全育成条例」でも義務化(保護者に責任が生じること)されています。

◆友人・知人の個人情報や他者を中傷、侮辱するような内容の書き込みなどを行っていないか、見守っていく必要があります。また、他人になりすまして情報を発信していないか、自分以外の人の写った写真や情報を発信する際は、あらかじめ許可を得ているかなどをチェックしていく必要があります。

◆「わが家のルール」を決めて、繰り返し確認していく必要があります。

# 「自分を大事にする」年末年始休業に

## 生徒のみなさんへ

明日から1月6日（火）まで、14日間の休みに入ります。何よりも**命を大事**にしてほしいと思います。また、この期間、家庭や地域での時間が多くなりますので、「**生活の心得**」や**SNSやネット活用の注意点**をしっかりと胸に留めて、「**心と時間**」をしっかりとコントロールしながら、「**自分のことを大事にする行動**」を積み重ねてほしいと思います。そして、1月7日（水）に元気に再会できることを願っています。

## 保護者のみなさまへお願い

お子さまを取り巻く環境は年々複雑化・多様化しており、安全・安心のためには、「**ご家庭での約束事の確認**」や「**注意を促す声がけ**」がとても大事だと感じています。成長期で多感な時期であり、かかわることの難しさはありますが、遠慮せず、ためらわずにお子さまとの「**確認や見届け・会話や声がけ**」をお願いします。そして、お子さまの命を守り、安全・安心を確保してまいりましょう。

## 生活の中で特に気をつけたい視点

- ①「**生活のリズム**」をできる限りくずさない。
- ②**感染症**から身を守る。うがい手洗いの励行、栄養・休養のバランス。
- ③雪道での**転倒や交通事故**から身を守る。屋根からの落雪なども。
- ④携帯電話やインターネットを利用した**SNSトラブル**を防ぐ。
- ⑤夜間の外出などで**深夜はいかい・不良行為を疑われる行動**を防ぐ。
- ⑥**熊からの被害**を防ぐ。（まだまだ安心できません）。

## 降雪による事故防止・危険回避のために（本校駐車場利用時のお願い）

雪が降り積もる時期になりました。休業期間中も部活動や進路相談などで本校の駐車場を利用する場合があります。安全確保のために、市教育委員会と連携してできる限りの除雪体制を整えますが、状況によっては十分な除雪ができない場合があります。屋根からの落雪などにも気をつけていただきながら、ご利用願います。（落雪注意：昇降口側や校舎南側・体育館南側）

なお、生徒送迎時のお車の動線については、11月28日付けでお知らせしました乗降場所・動線を厳守いただき、接触事故などの防止にご協力願います。

## 【保護者のみなさま・地域のみなさまへ】

12月27日（土）～1月4日（日）は、学校職員が不在となる期間です。

緊急の連絡が必要な場合は、以下の【緊急連絡先】までお願いします。

【緊急連絡先】050-5601-2767（窓口：伊藤教頭）

